

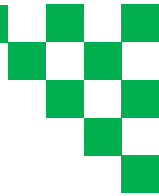
第6次竹原市総合計画 (元気な竹原市の実現に向けて)



平成31年(2019)3月



竹原市



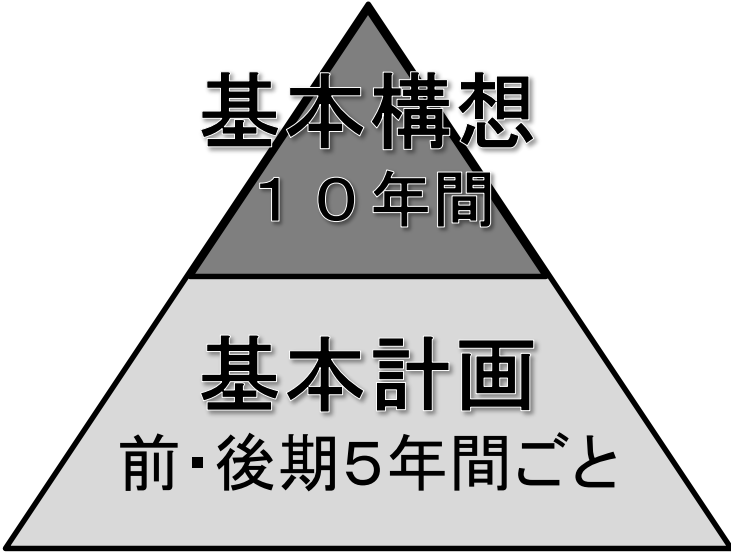
1 計画の構成と期間

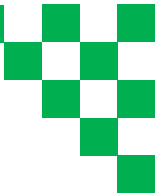
1 基本構想

本市の目指すべき将来像を示すもの
平成31年度(2019)～2028年度(10年間)

2 基本計画

基本構想で示した将来像の実現に向け、5年間の取組の方向性など示すもの
(前期) 平成31年度(2019)～2023年度(5年間)
(後期) 2024年度～2028年度(5年間)





2 まちづくりの考え方(まちづくりの基本認識)

(1) 基本理念

「生まれて良かった、住んで良かった、帰ってきたい、住んでみたい」
と思える**元気な竹原市**の実現

活かすまちづくりにより実現！

(2) 基本的視点

人を活かす

地域資源を活かす



3 10年後の竹原市はどんなまち？（将来都市像）

元気と笑顔が織り成す
暮らし誇らし、竹原市。

元気：市民のいきいきと活躍する姿・交流や産業による賑わうまち

笑顔：安全安心で快適な心地いい暮らし・互いに支え合う優しさ

あふれる元気と輝く笑顔が幾重にも重なり

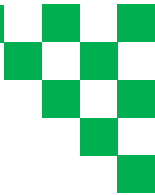
市民一人一人がたけはら暮らしが誇らしいと思う。

「生まれて良かった，住んで良かった，帰ってきたい，住んでみたい」

と思える元気な竹原市の実現に向け，

誰もが住みやすいと実感し，
誇らしく思えるまち

を目指します。

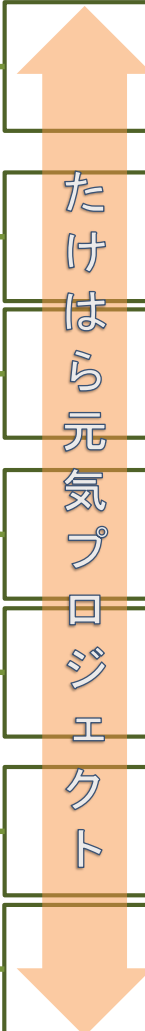
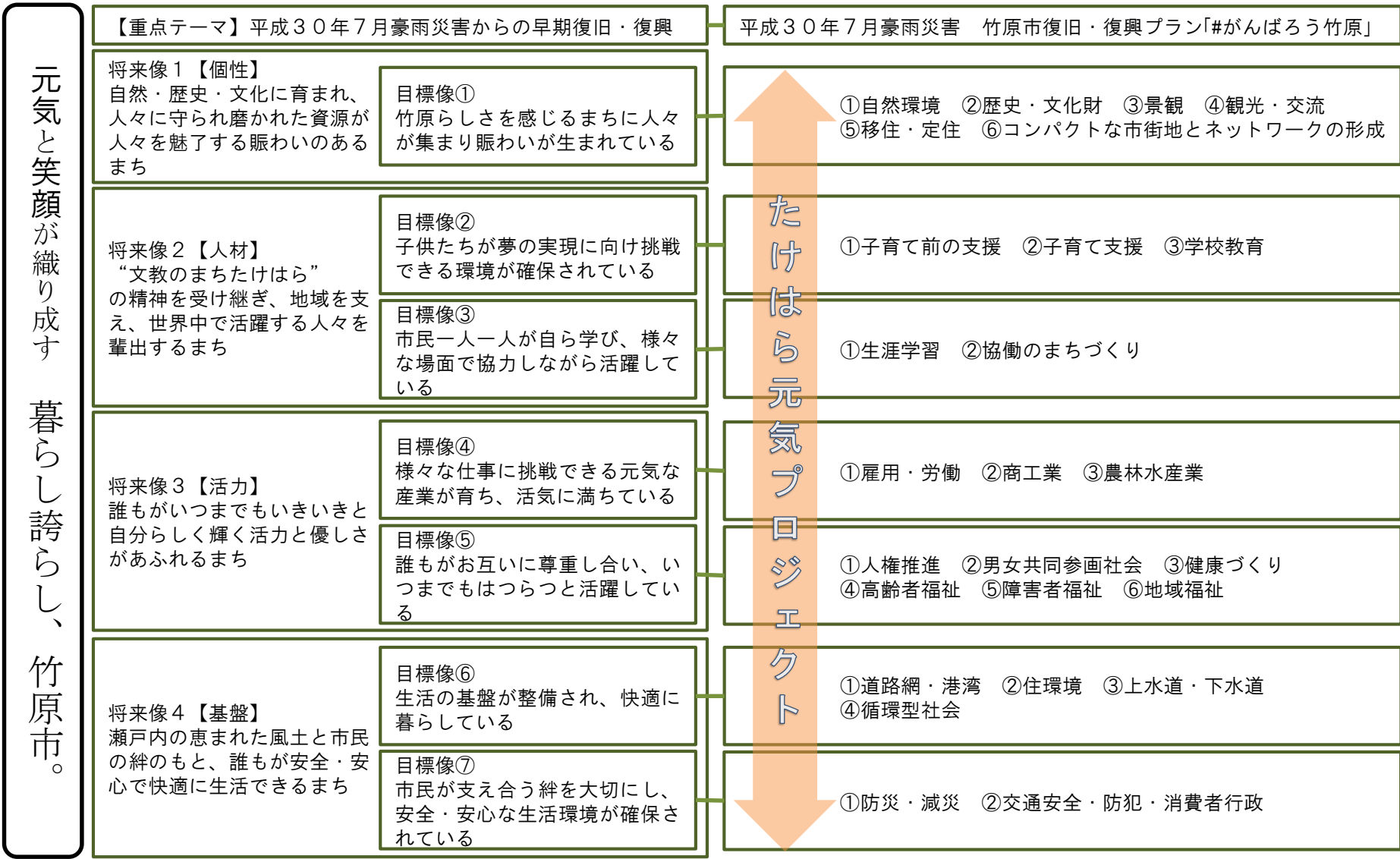


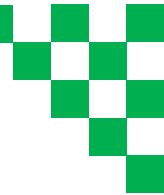
第6次総合計画

4 計画の体系図

基本構想

基本計画





5 災害からの早期復旧・復興（重点テーマ）

将来都市像の実現のためには、

『平成30年7月豪雨災害からの
早期復旧・復興』が不可欠

市民の暮らしの再建と災害に強いまちにするための取組を市民とともに全力で進めます。



※早期復旧・復興に向けた主な取組【基本計画へ位置付け】
平成30年7月豪雨災害 竹原市復旧・復興プラン

#がんばろう竹原

実施施策

【くらしの再建】【まちの復旧】【そなえの強化】

6 重点施策

前期基本計画の5年間において、重点的に取り組む施策を設定

たけはら元気プロジェクト

人と地域資源の融合による魅力を活かした賑わい（=元気）の創出

『元気』の源“ちから”づくりを推進

実施施策1 呼び込む“ちから”づくり

- ①歴史を活かしたまちづくり
- ②観光・交流の更なる振興
- ③移住・定住の促進

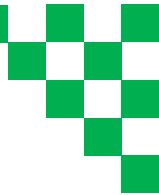
実施施策2 育てる“ちから”づくり

- ①地域における子育て前から子育て期までの支援の推進
- ②地域力の強化

実現への取組を加速！

元気と笑顔が織り成す
暮らし誇らし、竹原市。





7 計画の推進

元気と笑顔が織り成す 暮らし誇らし、竹原市。

実現への下支え

実行項目

1 持続可能な行財政運営

- 組織全体の事務遂行能力の向上
- 行政サービスの向上・行政運営の効率化
- 行財政運営のマネジメント強化



具体的な取組

- ◇行財政経営強化方針
 - └財政健全化計画

2 シティプロモーション

- 交流人口・関係人口の増加
- 市民のシビックプライドの醸成

3 市民協働と多様な主体との連携

- 住民自治組織・各種団体・民間企業と行政の連携・協働
- 周辺関係市町との連携・協力



1 平成31年度当初予算のポイント

(1) 竹原市総合計画の推進

- ◇ 総合計画基本構想に掲げる10年後を見据えた将来都市像『**元気と笑顔**が織り成す **暮らし誇らし、竹原市。**』の実現に向けた施策を着実に推進する予算編成
- ◇ 総合計画基本構想の重点テーマである『平成30年7月豪雨災害からの**早期復旧・復興**』を推進するための事業に重点的に予算配分
- ◇ 重点施策『**たけはら元気プロジェクト**』に体系づけた事業に重点的に予算配分

要 点

- ①災害からの**早期復旧・復興事業**を優先
- ②本市の『**元気**』づくりを推進

(2) 財政健全化に向けた取組

- ◇ 平成31年1月に策定した『**財政健全化計画**』に基づき、弾力的かつ収支が均衡した持続可能な財政構造の確立に向けた「**財政基盤づくり**」を着実に推進する予算編成

元気と笑顔が織り成す
暮らし誇らし、竹原市。

一歩、一歩、確実に前へ。

